

Topix

- ★ 7月つきいちアーキ・セミナー
- ★ 建築士の日PR事業 県立美術館見学会

昭和58年 第11回長野市野外彫刻賞

『オルメカの微笑』

高橋 清 / 作
城山公園

令和3年8月撮影



メキシコで制作活動をしている石の彫刻家です。黒御影石を立方体に刻んで中心を開けて体をイメージした上に大きな顔を乗せており、口を大きく開けて笑った姿がおおらかです。後ろの顔は舌を出しています。メキシコ湾岸に2千年程前まで1200年位の間栄えたオルメカ文化では2メートル近い頭部を持つ巨石文化が発達しました。そのおおらかさを現代のゆとり少ない日本人に取り戻してもらいたいという願いが込められています。こんなに大きな口を開けて笑っても微笑だということです。
【長野市ホームページより抜粋】

📷 本誌3ページにて、野外彫刻後方に映る県立美術館の見学会の様子を記載しています

◆ 野外彫刻のお問い合わせ ◆

長野市文化スポーツ振興部 文化芸術課 〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地 TEL 026-224-7504

ながの支部 今後の予定 9月~10月

月日(曜日)	行事名	場所
9月8日(水)	三役会	web会議 (Zoom)
9月	つきいちアーキ・セミナー (まちなか特別委員会計画中)	未定
10月	三役会	web会議 (Zoom)
10月15日(金)	幹事会	web会議 (Zoom)
10月	つきいちアーキ・セミナー (建築活動委員会計画中)	web講習会(予定)

※つきいちアーキ・セミナーにつきましては、新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止または延期となる場合がございます。

内 容

- ・ 令和元年東日本台風被害からの復活 🖐
- ・ 同時開催：特別賛助会員さんの商品PR 🖐
- ・ 宮崎浩講演会に参加して 🖐
- ・ 特別賛助委員会だより 🖐
(YKK AP株式会社 長野支店)
- ・ 特別賛助委員会だより 🖐
(元旦ビューティ工業株式会社)
- ・ 特別寄稿 街道シリーズ 🖐
- ・ 支部日誌 🖐
- ・ 会員の動き 🖐
- ・ 事務局だより 🖐
- ・ 編集後記 🖐

宮崎浩講演会に参加して

須高ブロック 勝山 敏雄

7月3日(土)に建築士の日PR事業として、県立美術館の設計者である宮崎浩氏の講演会及び施設内見学会に参加させていただきました。

率直に言って素晴らしい建築。建築によって新しい風景を作り出したランドスケープ・ミュージアム。非の打ち所が無い設計で、ここまで高密度に造り込むと概して嫌味が出てくるのだが、この空間を味わうことが非常に心地よく感じました。



講演ではプロポーザルから始まり、基本設計、実施設計、この間に何度も及ぶワークショップ、工事監理完成までのメイキングドキュメントの話がされました。プロポーザルの公開審査も参加させていただきましたが、そのタイトルが「つながる」美術館であったことを思い出します。「つながる」は「地域とつながる」「人とアートがつながる」「善光寺とつながる」「地形とつながる」ですが、この時掲げたコンセプトを実現した宮崎さんの並々ならぬ能力、力量には本当に感心しました。



設計段階でのワークショップ。市民を巻き込んだワークショップの回数は20回を超え、皆さんの意見を5でも10でも拾えたらという思いや、参加されている皆さんの「いい美術館にしたい」という思いをカタチにしていっていった。美術館の整備に合わせて市主催の城山公園のワークショップもあり、「屋根のある公園」はこの中から生まれたものであった。美術館を公園の延長として使えるスペースで市民のためのスペースが実現した。このスペースは夜9時までオープンしていて、日常的に使えるスペースである。



谷口さんの設計の「東山魁夷館」林さんの設計の「信濃美術館」に対しても設計者として敬意を払い、「信濃美術館」のあった場所には新しい建築を建てないと決め、水辺の空間が生まれ、霧の彫刻家の中谷さんとのコラボで心地よい空間が生まれている。その上を新しい美術館と東山魁夷館を

結ぶ、存在感を消して透明感のあるアクロバティックなブリッジでつないでいる。軸線のずれも建築的に見事なバランスで解決をしている。

現場での現場監督とのやり取りでも、宮崎さんは現場監督に設計図は見ないでくださいと宣言。その意図は現場とのやり取りの中で、設計図以上の良いものを造って行きたいという思いが込められていて、現場監督も良いものしたいとスケッチのやり取りをしながら施工図を書いていった。御開帳に間に合えるという短工期の中で、かつ地下部分が非常に多いという条件の中で、通常は1階2階3階と工事を進めていくが、工区を3つに分けて、工事を進めるといった技術提案もしている。現場から出てきた大きな石はデッキ広場飾られるアートとなり、石を磨くワークショップも頻繁に開催されている。



美術館として「つかう完成しない美術館」をテーマに開かれた美術館にしたいという松本館長さんも大きなキーマンとなっている。展示スペース以外はほとんど無料で自由に散策でき、屋上はもちろんのこと館内の公園に開かれたスペースからは公園を眺めることができ、さらにこのスペースの照明は館が閉まったあと夜9時までつけられ、公園側への照明ともなっている。

この美術館の建設は、「つながり」作りだすプロジェクトであったとつくづく感じました。





高性能樹脂窓

APW®

プロが 自宅に選ぶ窓

性能で選ぶなら、樹脂窓

高性能トリプルガラス樹脂窓
APW® 430

熱貫流率
0.90
W/(m²·K)

高性能樹脂窓
APW® 330

熱貫流率
1.31
W/(m²·K)



YKK AP株式会社 長野支店

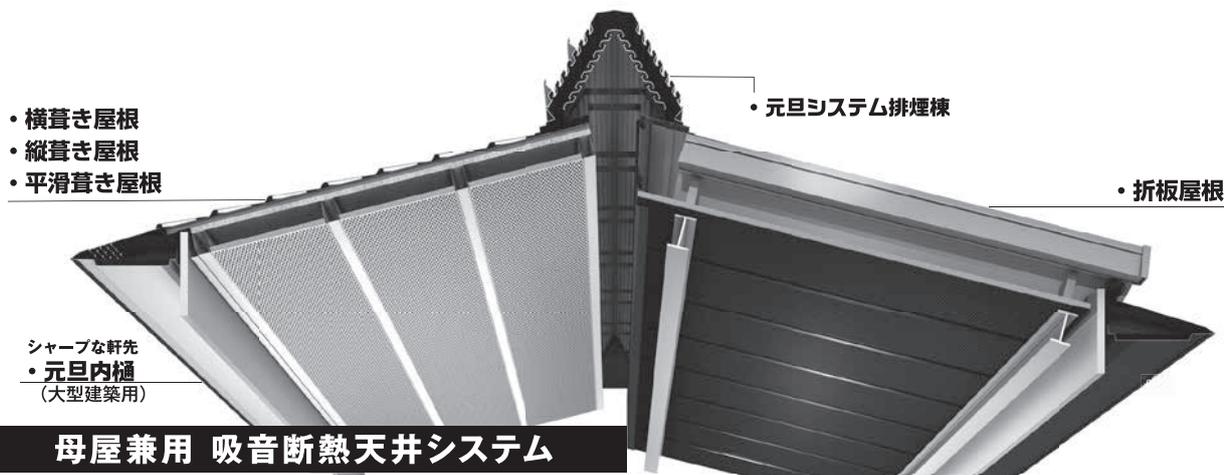
TEL: 026-227-4134
FAX: 026-267-7711





屋根に夢と技術をのせて

屋根に求められる性能を全て実現！



- ・横葺き屋根
- ・縦葺き屋根
- ・平滑葺き屋根

・元旦システム排煙棟

・折板屋根

シャープな軒先
・元旦内樋
(大型建築用)

母屋兼用 吸音断熱天井システム

パーフェクト・オールマイティ・システム

PASTEM-Z[®]

さらにオプションを追加
機能が充実！

トップライト

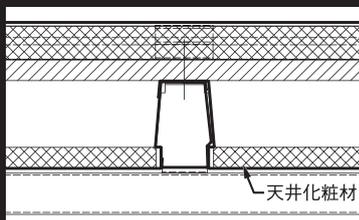
点検口

ソーラーパネル

雨とい

排煙棟

天井化粧材が
母屋を兼ねる



屋根上から天井まで
仕上げる



建物用途に合わせて
選べる仕様

高断熱仕様

吸音性能

遮音性能

長野元旦会

●元旦会会員

上原板金工業株式会社
有限会社春日商会
有限会社石田板金加工所
クマザワ工業
株式会社関工業
株式会社二見屋
有限会社清水板金
株式会社キシダルーフ
ルーフ小沢綜合
有限会社千国板金
赤羽板金
株式会社中央板金

TEL : 0267-68-1180
TEL : 0265-85-2338
TEL : 0265-22-2152
TEL : 0263-52-8464
TEL : 0268-24-6766
TEL : 026-284-3113
TEL : 0267-45-8143
TEL : 0269-62-3906
TEL : 0263-72-4437
TEL : 0261-82-3839
TEL : 0263-26-2912
TEL : 0265-72-3582

有限会社大松板金
有限会社浜板金店
有限会社井上板金
漆脇板金
株式会社塚田工業
小林商事有限会社
株式会社井出板金
有限会社本間板金
有限会社福島板金店
株式会社宮嶋板金
有限会社寺澤板金工業

TEL : 026-245-2765
TEL : 0266-23-4432
TEL : 0265-83-2474
TEL : 0264-52-2606
TEL : 026-243-6421
TEL : 0267-86-2352
TEL : 0268-42-2860
TEL : 0263-82-7898
TEL : 0261-22-1455
TEL : 0261-23-7081
TEL : 0265-35-2891

●賛助会員

株式会社角藤
南信工営株式会社

TEL : 026-233-0101
TEL : 0265-72-1212

綿半ソリューションズ株式会社

TEL : 026-221-2571

製造 発売元 **元旦ビューティ工業株式会社**

本社 神奈川県藤沢市湘南台1-1-21 TEL(0466)45-8771

甲信営業所 〒406-0812 山梨県笛吹市御坂町下黒駒1330 TEL : 055-288-1741

責任施工
長野元旦会





東海道五十三次の内

岡部宿～藤枝宿まで歩く

先月、宇津ノ谷峠を越えて、明治、大正、昭和、平成におけるトンネルの変遷が窺えるトンネルを見て「道の駅、宇津ノ谷峠」の駐車場で長野県に帰るバスに乗った。

今月はこの「道の駅、宇津ノ谷峠」でバスを下車する。

今日は2017年10月21日(土)。今日と明日の2日間の街道歩きは、第1日目は岡部宿から藤枝宿、2日目で藤枝宿から島田宿の大井川手前まで歩く予定。今日は曇りから雨になる天気予報。参加人数は65名。東北信と中信で大型バスが1台、中信と南信で大型バスが1台、合計大型バスが2台で、添乗員さんは2名。「旅人企画」のウォークリーダー(随行案内者)は女性で足の速い、説明が上手な矢尾さんである。

バスを降り、本日のコースの予定と、注意事項を聞き、歩く前の準備運動をする。又、例によって「今日もガンバルゾー エイ エイ オー！」の気合を入れて出発する。

道の駅から旧東海道を一路西へ歩く。この道は、旧国道1号線で、現在は県道208号線(藤枝 静岡線)になっている。



川原町で「十石坂観音堂」を右に見て、「笠懸の松」の前を通り、岡部川を渡ると「岡部宿」と書いてある街に入る。

大きな木造の建物が集まっている所へ来た。塀や建物の色は白と黒のツートンカラーのみの、いかにもここは「宿場」ですとアピールしている様な雰囲気が感じられる所だ。

何棟かある内の一つの大きな建物の中に入る。グリーンジャンパーを着たボランティアの方に岡部宿の説明をしていた。



『この岡部宿は、品川宿より21番目の小さな宿場町で、本陣2軒、脇本陣2軒、旅籠27軒、人口2,322人(男性1,157人、女性1,165人)街並み南北13町50間でした。寛永12年(1635年)に参勤交代が制度化された事による宿場業務増大により、大名行列の時は寝具や道具を近隣の村々に借りる事もあった様です。隣接する内谷村新町が加宿に指定され、問屋場も岡部宿本町と内谷村新町の二カ所に置かれ、伝馬役は、月の上十八日は本町が、月の下十二日は新町が勤める事になっていました。』

今いるここが岡部宿にある「大旅籠 柏谷」資料館です。この横に岡部宿本陣の内野家がありました。現在で

は内野家の本陣跡が歴史資料館の公園になっています。本陣の内野家は、徳川幕府の東海道五十三次の道中取り調べに来た久貝因幡守に本陣職を命じられた豪農です。本陣の建物は、間口15間(約27.3m)奥行29間余り(52.78m)あり、元禄年間に本陣職を命じられてから明治時代に宿場の制度が廃止されるまでの約180年間、代々本陣職を継ぎました。当時の建物は残っていませんが敷地はそのまま残されており、「岡部宿本陣跡」として市指定史跡となりました。この内野本陣跡は、当時の建物の間取りを実際にこの土地に平面表示し、歴史文化や街道のたたずまいを感じられる様に、門、塀をイメージ再現した「岡部宿内野本陣跡史跡広場」として整備されています。もう1軒の仁藤本陣跡には、八代将軍徳川吉宗が泊った際の関札が残っています。



内野本陣 史跡広場 正面入口



岡部宿 本陣跡入口



本陣建物の間取りをこの土地に平面表示してある史跡広場

前に説明しました岡部宿「大旅籠 柏屋」は内野本陣の横に建物がありますが、他の所にあったものを移築したものです。柏屋はその規模から「大旅籠 柏屋」と言われ岡部宿を代表する旅籠でした。柏屋を経営する山内家は、五代山内良吉以降、旅籠と質屋を兼業し、田畑の集積も進め、その富を背に代々「問屋」や「年寄」などの宿場役人を務め、岡部宿でも名家でした。どこの宿場でも宿関係の建物はほとんど残っていない中で、「柏屋」が復元回収され一般に公開された事は意義が大きく、又随所に当時の面影が残る東海道筋の貴重な建物の為、平成10年に国の登録有形文化財に登録されています。



「大旅籠 柏屋」の建物、現在は主屋歴史資料館になっている

主屋は歴史資料館になっており、案内所、物



大旅籠 柏屋の史跡広場を囲んで正面が食事処一祥庵、左側が多目的棟



産館、展示研修棟、食事処、ギャラリー、多目的棟等、広い中庭を中心にしてそれぞれの建物があります。



左の建物 案内所
右の建物 物産館かしばや
いずれも歴史資料館に並んでいる

柏屋の建物は天保7年(1836年)に完成したもので、敷地面積7.860㎡(約2.380坪)主屋の延べ面積が約330㎡(約100坪)ありました。』

雨が降る中、本陣跡の広い庭になっている所へ行き、広さを実感してみる。地面にここは玄関、ここは広間、ここは廊下等石が埋め込まれていて、当時の間取りと大きさが分かる。色々説明をしていただき、岡部宿の事が分かった。

京都方面(南方面)に向かって歩く

五智如来像のあるお堂を通り過ぎ、少ない松の木ではあるがまだ残っている松並木を通る。岡部や藤枝では

サッカーが盛んで、家の軒先にサッカーボールと同じ大きさの手毬を吊ったもの、風鈴にしたもの、プラスチック製のサッカーボールを吊り下げた家、玄関に「サッカーロードおかべ」の看板を掛けている家、等々サッカーに関して皆さんすごく盛り上がっている。又、この藤枝では髭のついている達磨「髭達磨」が有名なこと。長野では髭のついた達磨は普通にあり、珍しくはないのだが。



サッカーロードおかべの看板
下屋にはサッカー関連商品の手まりが下っている

岡部宿から藤枝宿までの街道を歩くと、江戸時代の領地の境界に立つ境界石碑や、珍しい石碑、灯籠、木柱看板、案内板があり、歩いてこれらを探すのは楽しい街道だ。

静岡県藤枝市鬼島にある日本橋から数えて四十九里の鬼島一里塚跡を過ぎ、鬼島の「立場」横を通過して成田山新護寺に着き、参拝する。

ウォークリーダー(随行案内者)に藤枝宿の説明をしていただく。

『藤枝宿は品川宿より22番目の宿場町で、田中城の城下町として栄えました。田中城は元、徳一色城と言われていたが駿河に侵入した武田氏がこれを押さえて改名しました。全国的にも類がない同心円形の縄張りをしてあり、亀甲城とも呼ばれていた様です。城下町という事で、街の東西に木戸と番所が置かれていました。この宿場は他の宿場のように一つの町や村が宿場になったものではなく、街道に面した一部の町がそれぞれの親村に属しながら宿駅の役割を担いました。その中心が上传馬町、下伝馬町で、上传馬町では下りを、下伝馬町では上りの伝



日本橋から数えて四十九里の鬼島一里塚跡

馬業務を分担しました。現在では本陣や問屋場の建物はありません。家並み東西9町、本陣2軒、脇本陣0軒、旅籠37軒、人口4,425人で、男性2,208人、女性2,217人住んでおりました。

ここから京方に行きますと「大慶寺」と言うお寺があります。この客殿は徳川幕府家老の田沼意次の居城「相良城」の御殿を移築したものです

藤枝は平安時代に役所が置かれた場所であり、商業の地でもあります。塩の道である田沼街道の終点で栄えた街であったようです。大井川水系の南アルプスの伏流水を使用した銘酒の里でもあります。現在はサッカーが有名で、その関係でも商業の町として栄えています』

歩道のインターロッキングに埋め込まれている「上本陣跡」(建物は無い)



歩道のインターロッキングに埋め込まれている「下本陣跡」(建物は無い)

歩道のインターロッキングに埋め込まれている「問屋場跡」(建物は無い)



藤枝市の繁華街を歩く。歩道のインターロッキングが敷いてあるその中に「下本陣跡」「問屋場跡」と案内板が埋め込まれている。が建物は残っていない。

浄土宗正定寺を過ぎ、瀬戸川に架かる勝草橋を渡ると勝草橋公園に着く。近くに石灯籠がある。その高い所に、小さな祠で秋葉神社が祀ってある。江戸時代の民家は茅葺屋根が多いので火事になれば大変な事になるが、火事にならない様に、秋葉神社が火伏の神として街の出入り口に祀ってある。

近くにある志太一里塚は江戸日本橋から丁度五十里目(約200km)である。よく歩いたがまだ京都までは半分まで来ていない。勝草橋公園が本日のゴールである。

例によって、筋肉をほぐす運動をしてバスに乗る。今日は雨の一日であった。この「東海道五十三次を歩く」の、日本橋から品川宿まで歩いた初日が台風の為の暴風雨と、箱根峠を土砂降りの中歩いた事を思うと、今日の雨は何ともない。雨だった日の方がその時や場所を思い出される。

夕食は、食事処「ISHIHARA」で美味しい鮮魚料理を満喫する。その後今日の宿泊先のホテルルートイン焼津インターに向かう。明日は藤枝宿から島田宿、島田宿の先にある「越すに越されぬ大井川」にたどり着くので、大井川を早く見たい。

次回(藤枝宿~島田宿)につづく



開催日	行事名	開催日	行事名
6月27日(日)	まちなか特別委員会	8月19日(木)	編集部会（テレワーク活用）
7月4日(日)	青年・女性建築士委員会	8月19日(木)	幹事会（web会議）
7月8日(木)	三役会（web会議）	8月27日(金)	つきいちアーキ・セミナー「いいいいいづなでいい見学会」(延期)
7月14日(水)	まちなか特別委員会	8月29日(日)	ヨット・カヌー・BBQat野尻湖2021（中止）
7月14日(水)	南部ブロック幹事会（web会議）	※8月27日に開催を予定しておりましたが、8月つきいちアーキ・セミナー「いいいいいづなでいい見学会」は長野県の感染警戒レベルが5となりましたので延期となりました。開催は新型コロナウイルス感染症の感染が落ち着いてからとなります。決まり次第、再度ご案内いたします。 また、8月29日に開催を予定しておりましたが、「ヨット・カヌー・BBQat野尻湖2021」は中止となりました。楽しみにされていた皆様、ご予定いただいた皆様には大変申し訳ございません。	
7月16日(金)	まちづくり・防災合同委員会（web会議）		
7月21日(水)	つきいちアーキ・セミナー「令和元年東日本台風被害からの復活」		
8月3日(火)	まちなか特別委員会（web会議）		
8月10日(火)	三役会（web会議）		

事務局だより

◆「会員名簿作成に関する調査票」提出のお願い

8月中旬に「会員名簿作成およびメールアドレス登録について」のお願いをみなさまへお送りいたしました。趣旨をご理解いただき、「会員名簿作成に関する調査票」の提出をお願いいたします。

会員の動き

7月末日現在 366名

退会者

6月 北部B 荒井 俊夫 加藤健太郎
 武内真由美 中澤久美子
 南部B 大隈 弥生 樋口 徹也

入会者

6月 北部B 太田 悠香

編集後記

東京オリンピックも緊急事態宣言下での開催となりましたが、各競技の選手が己の持てる力を存分に発揮して何とか終わりましたね。(コロナに関しては何とも言えませんが…)

思わぬ競技でメダルを獲得したり、期待していた選手が予選で敗れたり…。勝負は時の運と言いますが、まさにその通りだとも感じてしまった今大会です。

私の好きなゴルフも男子の松山選手、女子の稲見選手の大活躍をテレビで見ながら、応援にもつつい力が入ってしまいました。そんな私のゴルフもこんな感じで出来れば良いのにとつつい思ってしまう、コースでは腰と腕に変な力が入って相変わらず「ファー」の連発です(笑) (K・Y)

信州おぶせくま
くまさんモナカ

ロンと可愛い
くまさんモナカ

パリパリの最中皮に自家製の栗あんをたっぷりつめてお召し上がりください。

無出沒注意

小布施 創業元祐元年 東尾風味噌

〒381-0201 長野県上高井郡小布施町小布施414 TEL 026-247-2145

お祝いや贈り物に花ギフトご注文承ります。

胡蝶蘭などご予算に応じて、ご用意いたします。また、配達も承っておりますので、ご用命ください。
 (※小布施町内配達無料)

フローラルガーデンおぶせ

〒381-0209 上高井郡小布施町大字中松 506-1
 TEL:026-247-5487 FAX:026-247-5488

信州おぶせ 岩松院

〒381-0211 長野県上高井郡小布施町雁田
 tel026-247-5504 fax026-247-6560

あなたの“伝えたい”をお手伝い

自分史、旅行記、絵画集、写真集、詩集 etc...
 お気軽にご相談ください。

企画・印刷 NPS 有限会社 長野プリントサービス

〒380-0836 長野市南県町1057-13 ☎(026)224-8469 FAX(026)224-8648
 E-mail nps@janis.or.jp http://www.janis.or.jp/users/nps/

